

ねらい

四日市市・三重郡内の幼稚園、小・中学校の全教職員（校園長，教頭，教諭等）は、33の三泗教育研究協議会のいずれかに所属し、勤務校園を越えて主体的な研修活動に取り組んでいます。また、研究協議会活動を通して保護者や地域の人々との連携も進めています。

この研究協議会の運営の母体となっているのが、「三泗教育研修運営委員会（略称 三泗運営）」です。三泗運営は三泗管内教職員の研修活動の事業や運営・調整について、支援しています。このような主体的な研修組織は全国的にみても大変特色あるものです。

現状

研究協議会は、年間7回（5，6，10，11，12，1，2月）の定例日を設定し、主な活動日として、授業研究，研究発表，実践発表，実技研修，講演等の研修会を実施しています。

○ 研究協議会テーマと会員数

種別	研究協議会名	各研究協議会テーマ	会員数
小学校教科別研究協議会	小学校国語科	一人一人の子どもに確かな国語力を身につけさせる指導 ～基礎的技能を大切に学習を求めて～	73
	小学校社会科	社会の様子や問題を正しくとらえる力をどう育てるか	40
	小学校算数科	追求し、考え続ける子どもを育てる算数科授業づくり	49
	小学校理科	自然にはたらきかけ、その仕組みを追求する活動を通じて、自然を豊かにとらえる子どもを育てる	100
	小学校音楽科	生き生きと活動し、自らの表現を高める子どもをめざして、指導技術の向上を図る	75
	小学校図工科	子ども一人一人が、自分らしさとこだわりを出せる、楽しい図工科の授業をめざす	103
	小学校体育科	一人一人が楽しく取り組む体育学習～運動（教材）との出会いから学びの高まりへ～	142
	小学校家庭科	よりよい生活をめざし、生きてはたらく力を身につけて実践できる子を育てる	13
	生活科・総合的な学習	豊かな心で、たくましく生きていく力を育てる指導を求めて	45
中学校教科別研究協議会	中学校国語科	生き生きとした授業の創造～意欲をもって考えさせる指導法の研究および教材の発掘～	72
	中学校社会科	社会事象を主体的にとらえ、考える子どもを育てるために ～子どもが自ら課題を追究する授業づくり～	67
	中学校数学科	個に応じ、個に生かす数学教育をめざして	93
	中学校理科	楽しくよくわかる授業の創造と実践に取り組む	71
	中学校音楽科	生徒一人一人が生き生きと主体的に参加できる授業のあり方	32
	中学校美術科	創造する喜びを感じ、主体的な表現活動ができる生徒をめざして	29
	中学校保健体育科	誰もがわかる・できる・すきと思える保健体育の授業をめざして	72
	中学校技術科	シェアリング～活動の中でお互い認め合う姿を求めて～	23
専門別研究協議会	中学校家庭科	生徒の意欲を引き出し、主体的な学びをめざすための授業づくり	20
	中学校英語科	わかる授業をめざして～今後の英語教育を見通した実践の展開～	79
	幼年教育	幼児観の確立をめざして、実践検討を重ね、教師の指導・援助のあり方を探る	173
	障害児教育	「自ら生きる力を育てる」研究	183
	養護教育	子どもたちが生涯を通じて心身ともに健康で生きる力を育む方法の研究 学校、保護者、地域が連携し健康教育を実践するための手立ての研究	77
課題別・問題別研究協議会	食教育	食に関する正しい知識を身につけ、実践できる子どもを育てる	32
	学校事務	学校教育現場における学校事務職員としての職務を自覚し資質向上のための自己研修、会員相互の研究連絡を密にし、効果的な学校経営に寄与する	74
	子どもの生活	子どもの生活をさぐる・つくる・高める	57
	メディア教育	子どもたちの情報活用能力を高めたり、よくわかる授業を実現したりするために、IT活用指導力の向上をめざす	25
	人権教育	反差別の学級づくり～子どもたちがつながる授業・活動をめざして～	43
	図書館教育	豊かな心を育み、学ぶ力を育てる図書館教育	52
	教育課程	子どもたちに確かな学力を身につけさせるための教育課程の創造	17
	個の育成	その子らしさを伸ばすことで、自ら活動する子を育てる	18
	進路指導	一人一人の生徒のための進路指導・学力保障	15
国際理解教育	広く世界に目を向け、豊かな心で生活する子の育成	32	
男女共生教育	多様な性と生き方を認め合い、自分らしく生きる子どもの育成	19	
合計（講師を含む）			2015

第4章 教育活動を支えるもの

○ 教育講演会、教育研究大会

教育講演会、教育研究大会（課題別・問題別教育研究大会）では、保護者も含めた研修会を実施しました。

開催日	講演会、研究大会名	内容	対象者	場所
8/22 午前	教育講演会	講演「100人村とわたし・たち」	教職員、保護者	文化会館
8/22 午後	課題別・問題別教育研究大会	実践報告、講演等	課題別・問題別研究協議会会員、保護者	13会場
8/29 終日	教科別・専門別教育研究大会	実践報告、実技講習、講演等	教科別・専門別研究協議会会員	24会場

○ 活動の充実・活性化に向けて

小・中の教科別研究協議会、専門別、課題別・問題別研究協議会の定例日（年間7回）を本年度より、すべて同一日に設定しました。その結果、下表のように、幼年教育研究協議会も含め小・中教科別研究協議会が連携して授業研究を行ったり、他の研究協議会と連携して実践発表を行ったりする取組が年間を通じて可能となりました。「学びの一体化」に向けて一定の成果が得られたと考えられます。

また、中学校教科別研究協議会では、昨年度に比べ、参加者が約2倍に増加しました。

開催月	小学校教科別	中学校教科別	専門別	問題・課題別	研修内容
6月	音楽	音楽	幼年教育		授業研究
10月	社会	社会			授業研究
	音楽			メディア	実践報告会
11月	国語	国語			授業研究
	算数	数学			授業研究
	理科	理科			教師対象の模擬授業
	図工	美術			作品を基に共通課題検討
	体育	体育			授業研究
	家庭		食教育		調理実習
	生活・総合		幼年教育		実践報告会
			国際、人権		実践交流会
1月	家庭	家庭			授業研究

課 題（今後の方向）

- 各研究協議会では、教職員の資質向上をめざし、魅力ある研修内容の創造や授業実践を通じた研修会、さらには新学習指導要領を見据えた内容の研修会等を構築していく必要があります。
- 今後も研究協議会同士の連携を図り、学びの一体化への主体的な取組を進めていきます。
- 三泗運営では、今後も教職員が研究協議会定例日に参加しやすいように、環境を整えていきます。